

平成 31 年度

事業計画書

収支予算書

公益財団法人 舞鶴市文化事業団

平成31年度 公益財団法人舞鶴市文化事業団  
事業計画書・収支予算書等

目 次

1. 事業計画書	-----	1
2. 収支予算書	-----	7
3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類	-----	11

## 平成 31 年度 事業計画

### 1. 基本方針

舞鶴市文化事業団では、「優れた文化芸術に親しむ機会をより広く市民に提供するとともに、文化芸術の創造活動の奨励及び育成を図り、もって心豊かで潤いと活力に満ちた地域社会の構築に寄与する」ことを目的とした事業を実施してきました。

平成 31 年度は、舞鶴市総合文化会館の第 4 期指定管理期間の初年度として、また、舞鶴市陶芸館の新たな指定管理者として、この目的と舞鶴市文化振興基本計画の理念を念頭に置いて、管理施設の内外を問わず文化芸術の振興・発信など積極的に取り組んで参ります。

### 2. 事業内容

#### (1) 豊かな文化芸術環境づくり（鑑賞機会の提供事業）

人形劇、音楽、伝統芸能など市民のニーズを反映した様々な分野の優れた舞台公演を実施し、小さな子どもから高齢者まで幅広い年齢層の市民が本物の舞台芸術を身近に鑑賞できる機会を提供します。ただ鑑賞するだけでなく、市民が参加できるような企画を盛り込み、より身近に文化芸術に触れていただけるような工夫をします。

#### 【舞鶴市総合文化会館・舞鶴東コミュニティセンター】

No.	事業名	実施時期	事業概要	見込み人数
1	人形劇団クラルテ 「11 ぴきのねことあほうどり」	9/ 1(日)	馬場のぼる原作の人気児童絵本「11 ぴきのねこ」シリーズの人形劇。 ねこ人形を作るワークショップを実施。	600
2	室井滋・長谷川義史 しげちゃん一座 絵本ライブショー	10/13(日)	女優の室井滋と絵本作家 長谷川義史による絵本の朗読、歌、紙芝居、マジックなど、子どもも大人も楽しめるライブショー。	600
3	〈(一財)地域創造助成事業〉 公共ホール音楽活性化支援事業	12/14(土)	プロの演奏家による演奏会と地域や学校におけるアウトリーチの実施。 野口千代光(ヴァイオリン)、 永井由比(フルート)、中川賢一(ピアノ) (小ホール)	200
4	関西フィルハーモニー管弦楽団 舞鶴公演	1/26(日)	オーケストラのクラシック演奏会。 指揮：園田隆一郎 ギター：村治佳織 [関連事業]吹奏楽バンドクリニック	600
5	第 13 回 舞鶴寄席	3/15(日)	伝統芸能である「落語」を身近に鑑賞できる機会として、地元出身落語家にゲストを加えた落語会。 (小ホール) [関連事業]落語ワークショップ	200

## (2) 市民による自主文化活動の促進・支援（提案型施設貸与事業）

舞鶴市総合文化会館、舞鶴東コミュニティセンター及び舞鶴市陶芸館の各施設を、市民による自主文化芸術活動の発表あるいは練習の場として広く市民に開放し、地域住民の文化芸術活動への支援や文化を通じた市民の交流の促進を図り、地域文化のレベルアップと市民の文化活動の育成に努めます。

単なる施設貸与を行うのではなく、舞台・照明・音響等について専門的なアドバイスや指導を積極的に行い、施設を利用する市民と一緒に完成度の高い舞台創りに努め、市民文化の環境づくりを推進します。

また、市民の幅広いニーズに応えるために、各年齢層に人気のある舞台公演や、芸術性の高い舞台公演の積極的誘致に努め、文化の幅の拡大、文化活動の活性化を推進します。

舞鶴市陶芸館を、陶芸体験により文化芸術に出会う機会を創出するアートスタートの場として、専門的なアドバイスや指導を積極的に行い、誰もが利用しやすい施設運営に努めます。

## (3) 地域文化の創造と人材の育成（創造・普及・育成事業）

地域文化の創造と、地域文化の新たな担い手となる人材育成を目的に、中長期的視野に立って、広範囲なワークショップ、アウトリーチ、体験講座や教室を計画しています。次代を担う子どもたちや、施設を訪れる機会のなかった市民が本物の文化芸術に触れる機会を提供するために、地域や学校にプロのアーティストや、地元の文化芸術団体と連携して講師を派遣したり、親子で体験できるなど市民が参加しやすいプログラムを企画し、潜在的な能力の発掘や子どもたちの文化力育成につながるメニューを工夫します。

### 【舞鶴市総合文化会館・舞鶴東コミュニティセンター】

No.	事業名	実施時期	事業概要	会場
1	落語ワークショップ	4～8月	舞鶴出身の落語家 笑福亭遊喬を講師に、落語の楽しさを体験するワークショップ。5回の稽古を経て、成果発表を行う。	会館
2	＜（一財）地域創造助成事業＞ 音楽アウトリーチ	12/12(木) 12/13(金)	子どもたちが、本物の音楽に触れる機会を設けるために、プロのアーティストが訪問して音楽指導。	学校 地域
3	まいづる物語プロジェクト2019	12月	3年計画で行うプロジェクト。“まいづる”の写真・エピソードの展示や、それを基にして、市民も参加して短編演劇作品を制作・上演。関連事業として、脚本づくりなどの演劇ワークショップを、公募の市民や学校を対象に実施。 講師：ごまのはえ(演出家)	地域 学校 会館
4	吹奏楽バンドクリニック	調整中	オーケストラ楽団員の指導による吹奏楽のワークショップ。	学校

5	舞鶴アート・プログラム・ デリバリー2019	通年	舞鶴市教育委員会、舞鶴市文化協会との連携により、文化芸術団体から講師を選定し、学校や地域へ派遣する教育プログラム。	学校 地域
---	---------------------------	----	---	----------

#### 【舞鶴市陶芸館】

No.	事業名	実施時期	事業概要	見込み 人数
1	陶芸講座 手びねり 初心 中級 自由作陶	年各2回	専門講師の指導で、陶芸の基礎である手びねりを学ぶ5～8日間コース。	60
2	陶芸講座 ろくろ 初心	年3回	専門講師の指導で、電動ろくろの基礎を学ぶ5日間コース。	20
3	親子陶芸教室 手びねり ろくろ	年2回	親子で手びねりや電動ろくろによる陶芸を体験する。	150
4	土日で陶芸体験教室	年2回	成形から削りまでを2日間で体験。	20
5	1日ろくろ体験教室	年2回	体験する機会の少ない電動ろくろで作品づくりを体験。	20
6	ものづくり教室	年2回	四季折々の行事やテーマに合わせた小物を作る体験教室。	50
7	日展鑑賞バスツアー	1月	京都市美術館で開催される日展巡回展の鑑賞会を広く市民を公募して実施。 日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書の各部門の質の高い芸術作品に触れる機会を提供する。	30
8	小学生のための陶芸体験教室	6～11月	市内の小学生が陶芸館を訪れ、陶芸について学習したり作品作りを体験する。 教育委員会、学校と調整し実施。	-

#### (4) 文化力の向上と地域コミュニティの活性化（参加交流活性化事業）

音楽をはじめとする創作活動を主体的に行っている市民の文化芸術活動を支援するとともに日頃の成果を発表する機会を提供することにより、市民の文化交流の活性化を図ります。

総合文化会館周辺の広場や大ホールホワイエの活用、館内を巡るツアー、フルコンサートピアノの最高峰と言われるスタインウェイを、ホールの空き日を利用して市民が試奏できる機会を設けます。

また、和太鼓や合唱など地元の文化団体の自主的な活動の支援に努めます。

新たに指定管理者となった舞鶴市陶芸館の知名度向上を目的に、青葉山ろく公園の他の施設

と連携しながら陶芸館前の芝生広場でのコンサートを開催したり、市民の陶芸作品を舞鶴市総合文化会館に集めて開催する陶芸展と演奏会のコラボレーションを実施することにより、文化活動する市民とそれを鑑賞する市民が参加・交流する機会を創出します。

【舞鶴市総合文化会館・舞鶴東コミュニティセンター】

No.	事業名	実施時期	事業概要	見込み人数
1	憧れのスタインウェイを弾いてみよう！	5/ 1(水)～ 5/ 6(月)	音響反射板を設置した舞台上でスタインウェイを弾く市民を公募。	50
2	舞鶴シティコレクション 2019	8/17(日)	市民自らが地域の課題解決や活性化を図る活動を実践し、「市民力」による魅力あるまちづくりを行うことを目指し、講演会や市民が出演するファッションショーを、市民が主体となって事業展開する。(小ホール)	200
3	劇場のひみつ ～総合文化会館を探検しよう～	8月	大ホールの普段は見るできない施設や設備を市民に公開。	30
4	会館周辺野外コンサート	調整中	文化施設活性化事業の一つとして、市民が気軽に集えるようなコンサートを総合文化会館の周辺広場を利用して実施。	—
5	ミュージック フェスティバル 2020	3/ 1(日)	本市を中心に音楽活動をする個人・団体が出演。プランナーズ'21と出演者が実行委員会を組織し実施。	400
6	コミュニティコンサート コミュニティ作品展	年3回	市民文化活動の発表・育成支援の場として開催。プランナーズ'21との連携事業。	1,000
7	赤れんが公募美術展 舞鶴市展 2019	6/22(土)～ 6/30(日)	舞鶴市と共催 (舞鶴赤れんがパークで実施)	—
8	第33回中丹文化芸術祭 「邦楽のつどい」	12/22(日)	中丹文化芸術祭実行委員会と共催	400
9	平成31年度 舞鶴市総合文化祭事業	10～11月	舞鶴市文化協会と共催 (舞鶴市内各施設で実施)	—
10	第18回 舞鶴和太鼓フェスティバル	11/10(日)	舞鶴和太鼓連盟と共催	1,000
11	第48回舞鶴市民合唱祭	12/ 1(日)	舞鶴市民合唱祭実行委員会と共催	800

【舞鶴市陶芸館】

No.	事業名	事業名	事業概要	見込み人数
1	陶芸館 野外コンサート	調整中	陶芸館前の芝生広場で野外コンサートを実施。青葉山ろく公園でのイベントに合わせて実施することにより、積極的に陶芸館での活動を周知する。	—
2	陶芸展と演奏会	3月	陶芸講座や教室の作品や市内の陶芸愛好家の作品を、一堂に展示する陶芸展と、演奏会のコラボレーション。 音楽を聴いたり作品を鑑賞したりすることで、市民の文化芸術を通じた参加交流を促進するとともに、「陶芸」や「陶芸館」の取組みを周知する。（総合文化会館小ホール）	—

(5) 文化施設の管理運営（公益目的事業以外の施設貸与事業）

舞鶴市総合文化会館、舞鶴東コミュニティセンター及び舞鶴市陶芸館の指定管理者として、市民の教養活動や福祉の増進、あるいは興行・商業振興等、公益目的以外でも、舞鶴市民並びにその他の者に各施設を貸与することにより、利用者の利便を図り施設の有効活用に努めます。

また、そのためにも施設・設備等の点検を強化し、「安全」「安心」「快適」な施設を提供していきます。

3. 法人の効率的運営と文化振興の推進機能向上の取り組み

(1) 情報公開推進への取り組み

ホームページを随時更新し、情報公開の推進、積極的な情報発信に努めます。

(2) 市民サービス向上への取り組み

- チケットのインターネット販売システムの利用を促進するためのより積極的な周知に努めます。
- 舞鶴市の文化情報検索・発信サイト「まいづる文化情報」の適切な運用を促進し、市内で活動する文化団体や、ホール、公民館等で行われている催し物などの文化情報をタイムリーに提供します。
- 利用者の意見・要望を集約し、顧客情報の集積・管理することにより、よりよい運営につなげます。
- 市民が文化芸術に参加する機会を確保し、参加することにより間接的に施設の事業や運営の支援につながることを目的に設置した「友の会」の円滑な運営を行います。

(3) 管理コスト削減への取り組み

極めて厳しい財政状況を踏まえ、事業の実施に当っては創意工夫による経費節減に努めるとともに、各種団体の助成金・助成事業の獲得など支援先の確保に努め、収支状況の改善に積極的に取り組みます。

(4) 職員の資質向上について

公益事業を推進する組織の一員として、また、舞鶴市文化振興基本計画を踏まえて、当事業団職員が本市の文化振興を担う職責と公益的使命をより深く自覚し、施設の管理運営だけでなく、本市の文化振興を総合的にプロデュースするという、当事業団に求められている役割に応えられるよう職員の資質向上に努めます。



# 平成31年度 収支予算書 (第1号補正後)

平成31年4月1日 から 令和2年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	第1号補正後 予算額	前年度補正後 予算額	増減額	備考
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,000	1,000	0	
基本財産受取利息	1,000	1,000	0	
② 受取会費	250,000	200,000	50,000	
受取会費	250,000	200,000	50,000	
③ 事業収益	24,185,000	35,745,000	△ 11,560,000	
利用料収益	12,710,000	8,000,000	4,710,000	
入場料収益	5,505,000	23,325,000	△ 17,820,000	
実費徴収金収益	5,480,000	3,840,000	1,640,000	
手数料等収益	490,000	580,000	△ 90,000	
④ 受託収益	40,369,000	35,390,000	4,979,000	
管理受託収益	40,369,000	33,775,000	6,594,000	
事業受託収益	0	1,615,000	△ 1,615,000	
⑤ 受取補助金等	49,994,000	60,664,000	△ 10,670,000	
事業補助金	1,869,000	7,020,000	△ 5,151,000	
管理運営補助金	48,125,000	53,644,000	△ 5,519,000	
⑥ 雑収益	585,000	511,000	74,000	
受取利息	1,000	1,000	0	
雑収益	584,000	510,000	74,000	
経常収益計	115,384,000	132,511,000	△ 17,127,000	
(2) 経常費用				
① 事業費	117,894,417	134,843,899	△ 16,949,482	
報酬	86,000	86,000	0	
給料	36,181,020	29,420,100	6,760,920	
職員手当	11,637,163	10,761,895	875,268	
職員退職給付費用	1,955,520	1,897,320	58,200	
賞与引当金繰入額	3,269,076	3,113,190	155,886	
福利厚生費	7,786,941	6,633,915	1,153,026	
賃金	443,000	28,000	415,000	
報償費	2,065,000	1,220,000	845,000	
旅費交通費	110,000	159,000	△ 49,000	
消耗什器備品費	144,000	192,000	△ 48,000	
消耗品費	1,956,200	1,485,000	471,200	
燃料費	2,960,400	2,494,800	465,600	
食糧費	155,000	186,000	△ 31,000	
印刷製本費	880,000	590,000	290,000	
光熱水費	9,431,100	12,424,500	△ 2,993,400	
修繕費	1,450,000	1,100,000	350,000	
通信運搬費	767,960	662,400	105,560	
広告宣伝費	2,536,000	3,715,000	△ 1,179,000	
手数料	608,000	1,045,000	△ 437,000	

(単位：円)

科 目	第1号補正後 予算額	前年度補正後 予算額	増減額	備考
保険料	199,000	172,000	27,000	
委託費	31,596,510	55,976,980	△ 24,380,470	
賃借料	1,022,650	1,153,870	△ 131,220	
負担金	10,000	99,000	△ 89,000	
租税公課	457,540	93,430	364,110	
減価償却費	177,337	124,499	52,838	
支払利息	6,000	0	6,000	
雑費	3,000	10,000	△ 7,000	
② 管理費	<b>3,199,583</b>	<b>3,281,304</b>	<b>△ 81,721</b>	
役員報酬	850,000	940,000	△ 90,000	
給料	1,100,580	1,091,100	9,480	
職員手当	438,337	436,048	2,289	
職員退職給付費用	60,480	58,680	1,800	
賞与引当金繰入額	101,105	96,284	4,821	
福利厚生費	241,441	205,172	36,269	
旅費交通費	20,000	20,000	0	
消耗什器備品費	6,000	8,000	△ 2,000	
消耗品費	34,800	64,000	△ 29,200	
燃料費	29,600	25,200	4,400	
食糧費	5,000	3,000	2,000	
光熱水費	78,900	125,500	△ 46,600	
通信運搬費	17,040	21,600	△ 4,560	
手数料	1,000	1,000	0	
保険料	70,000	0	70,000	
委託費	93,490	118,020	△ 24,530	
賃借料	1,350	4,130	△ 2,780	
負担金	36,000	51,000	△ 15,000	
租税公課	4,460	2,570	1,890	
雑費	10,000	10,000	0	
経常費用計	121,094,000	138,125,203	△ 17,031,203	
当期経常増減額	△ 5,710,000	△ 5,614,203	△ 95,797	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
法人税等支払額	80,000	380,000	△ 300,000	
当期一般正味財産増減額	△ 5,790,000	△ 5,994,203	204,203	
一般正味財産期首残高	32,541,411	33,351,334	△ 809,923	
一般正味財産期末残高	26,751,411	27,357,131	△ 605,720	
II 指定正味財産の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0	
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0	
III 正味財産期末残高	36,751,411	37,357,131	△ 605,720	

(注) 1. 借入金限度額 20,000千円

# 平成31年度 収支予算書内訳表 (第1号補正後)

平成31年4月1日 から 令和2年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
	文化芸術振興事業	施設貸与事業			
<b>I 一般正味財産の部</b>					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	1,000				1,000
基本財産受取利息	1,000	0	0		1,000
② 受取会費	250,000	0	0		250,000
受取会費	250,000	0	0		250,000
③ 事業収益	16,505,000	7,680,000	0		24,185,000
利用料収益	7,350,000	5,360,000	0		12,710,000
入場料収益	5,505,000	0	0		5,505,000
実費徴収金収益	3,520,000	1,960,000	0		5,480,000
販売収益	0	0	0		0
手数料等収益	130,000	360,000	0		490,000
④ 受託収益	33,046,660	6,120,000	1,202,340		40,369,000
管理受託収益	33,046,660	6,120,000	1,202,340		40,369,000
事業受託収益	0	0	0		0
⑤ 受取補助金等	42,729,987	5,357,070	1,906,943		49,994,000
事業補助金	1,869,000	0	0		1,869,000
管理運営補助金	40,860,987	5,357,070	1,906,943		48,125,000
⑥ 雑収益	17,400	477,300	90,300		585,000
受取利息	400	300	300		1,000
雑収益	17,000	477,000	90,000		584,000
経常収益計	92,550,047	19,634,370	3,199,583		115,384,000
(2) 経常費用					
① 事業費	98,236,232	19,658,185			117,894,417
報酬	86,000	0			86,000
給料	31,138,356	5,042,664			36,181,020
職員手当	9,987,358	1,649,805			11,637,163
職員退職給付費用	1,612,800	342,720			1,955,520
賞与引当金繰入額	2,696,145	572,931			3,269,076
福利厚生費	6,617,106	1,169,835			7,786,941
賃金	443,000	0			443,000
報償費	2,065,000	0			2,065,000
旅費交通費	97,500	12,500			110,000
消耗什器備品費	108,000	36,000			144,000
消耗品費	1,759,400	196,800			1,956,200
燃料費	2,072,400	888,000			2,960,400
食糧費	155,000	0			155,000
印刷製本費	785,000	95,000			880,000
光熱水費	7,064,100	2,367,000			9,431,100
修繕費	1,051,000	399,000			1,450,000
通信運搬費	701,720	66,240			767,960
広告宣伝費	2,536,000	0			2,536,000
手数料	448,200	159,800			608,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	文化芸術振興事業	施設貸与事業			
保険料	145,800	53,200			199,000
委託費	25,404,500	6,192,010			31,596,510
賃借料	703,350	319,300			1,022,650
負担金	8,100	1,900			10,000
租税公課	364,060	93,480			457,540
減価償却費	177,337	0			177,337
支払利息	6,000	0			6,000
雑費	3,000	0			3,000
② 管理費			<b>3,199,583</b>		<b>3,199,583</b>
役員報酬			850,000		850,000
給料			1,100,580		1,100,580
職員手当			438,337		438,337
職員退職給付費用			60,480		60,480
賞与引当金繰入額			101,105		101,105
福利厚生費			241,441		241,441
旅費交通費			20,000		20,000
消耗什器備品費			6,000		6,000
消耗品費			34,800		34,800
燃料費			29,600		29,600
食糧費			5,000		5,000
光熱水費			78,900		78,900
通信運搬費			17,040		17,040
手数料			1,000		1,000
保険料			70,000		70,000
委託費			93,490		93,490
賃借料			1,350		1,350
負担金			36,000		36,000
租税公課			4,460		4,460
雑費			10,000		10,000
經常費用計	98,236,232	19,658,185	3,199,583		121,094,000
当期經常増減額	△ 5,686,185	△ 23,815	0		△ 5,710,000
2. 經常外増減の部					
(1) 經常外収益					
經常外収益計	0	0	0		0
(2) 經常外費用					
經常外費用計	0	0	0		0
当期經常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0		0
法人税等支払額	0	80,000	0		80,000
当期一般正味財産増減額	△ 5,686,185	△ 103,815	0		△ 5,790,000
一般正味財産期首残高					32,541,411
一般正味財産期末残高					26,751,411
II 指定正味財産の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高					10,000,000
指定正味財産期末残高					10,000,000
III 正味財産期末残高					36,751,411

平成31年度

資金調達及び設備投資の見込みについて

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

年度中に借入れの予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

年度中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。